

香取遺産

Vol.117

大倉南貝塚
縄文時代後期の大型貝塚

○ 固生涯学習課 ☎(50)1224



▲大倉南貝塚出土の土器

大倉南貝塚は、大倉字井戸谷にあり、標高約40mの台地の南斜面に貝層が形成されています。昭和29年に早稲田大学の西村正衛教授により発掘調査が行われ、貝層の範囲は径18m、厚さは2mであることがわかりました。また、部分的な調査ではありましたが、1万6千点以上の縄文土器片をはじめ、石斧・石鏃・磨石などの石器、ヤス・釣針などの骨角器、貝殻を加工して腕輪とした貝輪、土偶、動物骨や土で作った装身具など、多種多様な遺物が出土しています。

土器は縄文時代後期(約3千年〜4千年前)のものが大半で、中には東北地方との関係がうかがえる土器も見られます(写真右下)。また、骨製のヤスや貝輪が多いことも特徴的です。ヤスは縄文人の盛んな漁労活動を物語っており、貝輪は交易品として大量生産されたものでしょう。

縄文時代の海岸線は現在より高く、現在の利根川付近に広い内海があったことは良く知られています。本貝塚から出土した貝殻や骨を見ると、ハマグリ・アカニシなど海水産の貝が多く、内湾と外海の魚骨が同じ割合で出土しています。このことから、当時の香取市付近は、外海と内湾の両方で漁ができる場所、つまり湾口に近かったと考えられます。

大倉南貝塚は台地斜面に形成された地点貝塚ですが、同じ台地上には大倉東貝塚・中貝塚・西貝塚といった同時代の貝塚があり、大倉貝塚群と呼ばれています。この4カ所の貝塚の分布範囲は径100mに及び、本来は一つの大型貝塚と考えられます。このような縄文時代後期の大型貝塚は、市内では他に貝塚地区の良貝塚が挙げられるのみです。この二つの貝塚は、香取市のみならず、利根川下流域を代表する縄文時代後期の大型貝塚と言えます。

大倉南貝塚は、昭和45年に市の史跡に指定されました。

文芸

作品募集 はがき1枚に俳句2句・短歌2句(または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

坂本 正夫選

薄氷を棒で突きては子ら育つ

尾形 正子(木内)

評 感覚や心象をにじませた写生句で、自然から得る直感が生きている。今は氷に戯れることはすくないが、遠き日は子らはよく遊ぶ。そして、子らを自然が育てたのである。女の素直な感性の佳句。

信号も葉も青々と春兆す

嶋田 武夫(下飯田)

櫻湯のゆつくり開く嫁ぐ朝

清水 和子(神生)

水仙やスーアの冷めぬ距離に子ら

宮本 かつ子(大島)

長生きはひとりのできる蜆汁

奥村 利夫(一ノ分目)

耕や振る一鍬に力込め

宮崎 弘(白井)

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

黒々と土起こしたる田に降りて鶴鶴尾を振る
 楽しめるらし 柏熊 勝子(小見川)

評 愈々春耕の季節到来。早い所ではもう田起こしが始まったのだ。掘り返した黒々とした土に早速鶴鶴が降りて、頻りに尾を振って移動する。如何にも楽しんでいるようだと思えた。自然をいとおしむ温かさの滲む一首。

かつてわが子守りせし孫帰るさにお年玉よと
 そつと呉れたり 堀越 治枝(岩部)

月光の凍れる朝を颯爽と歩む老いあり影を従え
 篠塚 みのり(小見川)

澄みわたる夜空の星をながめつつ幾億年の世界にひたる
 加瀬 武子(高萩)

病棟の窓に見上ぐる星の数胃が手術にいのちを預けむ
 郡 千恵子(下小川)

水郷に夢運びくるD51を撮らんと兎らも
 カメラを向ける 奥村 利夫(一ノ分目)

編集後記

私ごとですが年明けからヨガを始めました。健康診断のたび、運動不足を指摘され、ようやく重い腰を上げたというわけです。思いだつてから行動に移すまで長かった。でも、ヨガ教室の予約をし、通うようになってしまえば、ぐずぐずしていた時間は何だったのか?と思えるくらい快適です。自分の中で「新しいことを始めたぞ」という達成感と、これで運動不足も解消するに違いないと気持ち満ちたされました。

そして、開始から2カ月後。やってみて分かる継続することの難しさ。サボりがちではありますが辛うじて続いている今の状況は、崖っぷち。崖から転げ落ちないように、まずは毎日5分間の柔軟を維持し、しがみつきたいところ…。(H)

市税の納付は口座振替が便利です

市税の納付には、期限内に自動引き落としとなる口座振替が便利で確実です。希望者は市役所、金融機関などへ預金通帳と届出印を持参し、申し込みください。

水の郷さわら 大創業祭

固道の駅 水の郷さわら ☎(50)1183



■日時 3月26日(土)・27日(日)
 10時~16時(雨天決行)

■場所 道の駅・川の駅「水の郷さわら」道の駅イベント

市内農産物・加工品の販売、米のすくい取り、お米試食、さつまいも品種当てクイズ、ビンゴゲーム、きのご試食・販売、輪投げ、雑煮販売、花くじ、ガラポン

川の駅イベント

スタンプラリー、太極拳、水辺コンサート、ブロック遊び、防災展示、モーターボート体験乗船、移動交番、カヌー、照明車・ポンプ車展示、ポニー引馬乗馬体験(27日(日)のみ)



かとり Katori

平成28年(2016)3月15日号 No.240

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
 〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
 TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
<http://www.city.katori.lg.jp>